社会教育主事「K」が行く
～砂川市の社会教育～

みなさんこんにちは！ 社会教育主事「K」です。今回は、８月号から１０月号の３回にわたり掲載した「少年の主張大会」について紹介します。少年の主張大会は平成 23 年から開催しており、令和７年で 15 年目となります。令和７年は砂川中学校で開催し、全校生徒と市民の前で素晴らしい発表が行われ、傍聴者と発表者、共に多くの学びがある大会となりました。

発表を傍聴した生徒の感想が寄せられていますので紹介します。

・人の主張を聞いて、自分に自信を持つこと、人を知って褒めること、努力は報われると信じることの良さを感じることができました。自分はネガティブになりがちなので自分を卑下せず、失敗を恐れないで挑戦しようと思いました

・努力は必ず報われるや、褒められることや、自信を持つことなどは、全部自分に当てはまるようなことが発表されていて、すごく心に響きました。自信を持つと、自己肯定感が上がって、自然とやる気が出てきたりするからすごいいいなと思った。褒められると自分の自信につながって、必然とやる気が出てきたり、自信がつくから頑張ろうと思うことができました。努力は必ず報われると思うと、失敗を恐れて挑戦しなかったり、努力をしなかったりしてできないことがあるから、これからは必ず努力したら報われると思って頑張ろうと思いました。

・初めての主張大会だったけど、三人ともいい内容だなと思いました。自分を信じて生きていこうとも思える主張があって素敵だなと思いました。自分を信じて生きるということは簡単じゃないし、人に合わせすぎるのもだめだと思ったし、生きることって難しいなと感じました。共感したところは、可愛いと言われてもその人にとっては褒め言葉じゃないかもしれないということです。僕も褒め言葉だったんだと思うけど言われても嬉しくないことがありました。努力は必ず報われるという言葉を聞いて、これからも頑張ろうと思えるし、僕はギターをしているけど挫折しそうになることがあるけど努力を積み重ねてその成果を出せたらいいなと思いました。心に響く内容でした。

▶傍聴する全校生徒。皆さん静かに、そして、真剣に耳を傾けています。

◀素晴らしい発表をしてくれた３名。来賓の方々と記念撮影を行いました。

挨拶は　心と心の　ハイタッチ　砂川高校　桐腰大世さん